

平成 27 年度『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』

開 催 要 項

1. 開催テーマ 「市民がつむぐ高齢社会 ～集う・学ぶ・生み出す“場”から
“みんなにやさしい”地域づくり」

2. 趣 旨

今年度施行された改正介護保険制度では、高齢者が住みなれた地域でできるだけ長く生活できるよう地域包括ケアの体制づくりをめざす中で、市民が主体となって生活支援や介護予防のサービスの担い手となり、支え合う地域づくりを進めていくことが期待されています。

超少子高齢社会の我が国では、高齢者も含め市民一人一人が地域社会を支える役割を担っていくことが大切ですが、そのためにはどのようなしかけが必要でしょうか。

『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』企画会議では、市民が主体的に地域の課題に取り組んでいくためには、まず、市民や専門職など多様な関係者が集まり、困っている人に気づき地域の課題を学び、必要な活動やサービスを生み出していく基地となる“場”が必要だと考えます。

地域ごとに多様なカタチで展開されている“場”で、多様な関係者が連携することで産み出される活動や助け合いのしくみを、実践例を通して学ぶとともに、そのプロセスにおいて専門職や支援者として求められる役割等について考えます。

3. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
企画運営 『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』企画会議

『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』企画会議とは、高齢者の生活支援に関わる全国組織 18 団体が、高齢者の自立した豊かな生活を支えるために、支援の方向性や課題を共有し、かつ連携・協働のあり方を検討することを目的に、平成 24 年度に立ち上げました。勉強会を重ね、年 1 回の『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』を企画運営しています。

【参画団体】(五十音順)

さわやか福祉財団、市民福祉団体全国協議会、シルバーサービス振興会、住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会、全国移動サービスネットワーク、全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会、全国社会福祉法人経営者協議会、全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、全国農業協同組合中央会、全国民生委員児童委員連合会、全国老人給食協力会、全国老人クラブ連合会、全国老人福祉施設協議会、全国老人保健施設協会、日本生活協同組合連合会、日本認知症グループホーム協会、「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会

4. 参加対象者

自治組織／ボランティア・市民活動団体／当事者（団体）／民生委員／社会福祉施設／介護・福祉サービス事業者／行政／社会福祉協議会／地域包括支援センター／在宅介護支援センター／生活支援・介護予防サービス提供体制に関わる協議体 その他、高齢者の生活支援に関わる組織・団体関係者

5. 日 時 平成 28 年 2 月 29 日（月） 11：00～17：00

6. 会 場 全国社会福祉協議会 第 3～5 会議室
（東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5 階）

7. 定 員 80 名

8. 参加費 3,000 円

9. プログラム

10:30	11:00	11:10	12:10	13:10	14:50	15:10	17:00
受 付	開 会	オリエンテーショ (60 分)	交流会 (60 分)	実践発表 (100 分)		ワークショップ (110 分)	

① オリエンテーション

『市民主体の活動を生み出す手法～集う・学ぶ・生み出す“場”の可能性～』

(福)全国社会福祉協議会 事務局長 渋谷 篤男

これからの高齢者の生活や地域社会像を共有し、最期まで自立して地域で暮らせる社会の実現に向けて、市民が関係者とともに地域の課題解決に取り組んでいくことが求められています。市民や関係者が集い・学び・活動を生み出していくための“場”の意義や重要性を再確認するとともに、そうした場をつくっていくための手法や取り組みについて考えるための、本セミナーにおける議論のポイントを提示します。

② 交流会（昼食休憩時）

～グループメンバーを中心に、いろいろな立場の参加者の皆さんとの交流を深めます～

※ 昼食は持参、もしくは参加申込書にてご注文ください。

③ 実践発表 『私たちの“場”と地域課題への取り組み』

高齢者の生活を地域で支えるために、様々な立場で地域課題に取り組んでいる方にご発表いただき、市民が主体の活動を生み出していくための“場”の意味や、市民と関係者の連携・協働の実践について共有します。

(発表者) 上尾市尾山台団地自治会長 尾上 道雄 氏
前世田谷区副区長／一般財団法人社会福祉研究所研究員

秋山 由美子 氏
荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課長 鈴木 訪子 氏
社会福祉法人恵仁福祉協会常務理事 宮島 渡 氏

④ ワークショップ 『活動を生み出していく場をつくるために』

住み慣れた地域で高齢者が最期まで自立して生活できる地域社会をつくっていくために、市民と関係者が連携し、地域課題の解決に向けた活動を生み出していく手法を、“場”をキーワードに参加者とともに考えます。

(ファシリテーター) 法政大学現代福祉学部兼任講師／
東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー
安藤 雄太 氏

(コメンテーター) 上記実践発表者 4名

10. 申込方法

- 参加のお申し込みは、別紙申込書に必要事項をご記入の上、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までファックスにてお申し込みください。
- 申込は先着順に受け付け、定員に達した場合は締め切らせていただきます。
- 参加申込締切 平成28年2月15日(月)
- 開催日の1週間前に、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より、参加券および振込依頼書をお送りいたしますので、届き次第お振込をお願いいたします。
- 昼食として、(福)豊芯会(企画会議に参画する全国老人給食協力会の会員団体です)が運営するハートランドひだまりのお弁当を用意しました。ハートランドひまわりでは、高齢者や障害者の食事づくりと配食サービスを行っています。ご希望の方は参加申込と一緒に申し込みください。

《参加申込先》

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当：波多野・山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
TEL.03-3595-1121 Fax.03-3595-1119

11. 参加の取り消し

- 参加費入金後の参加取り消しはできません。セミナー資料の発送をもって代えさせていただきます。

12. 個人情報の取扱い

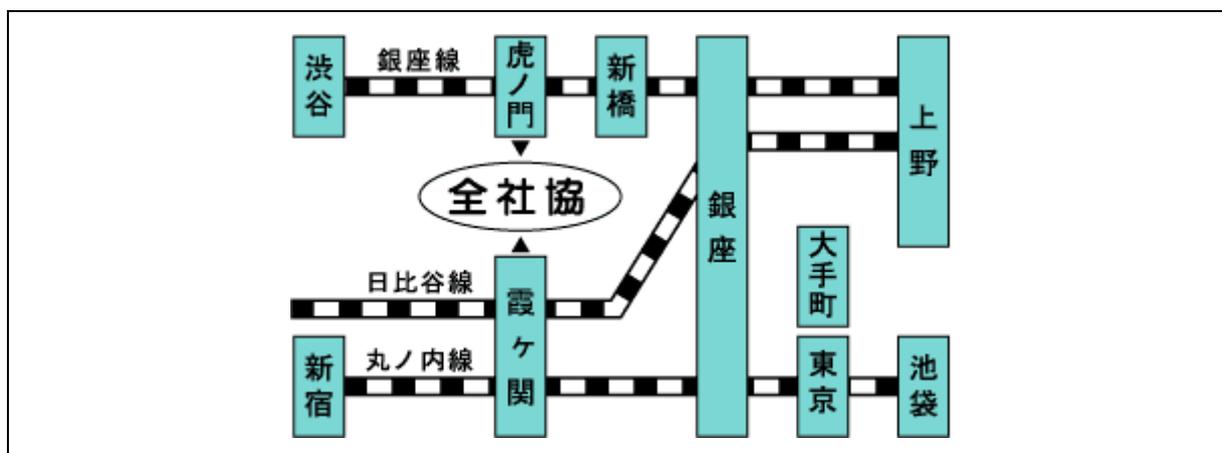
- 申込書に記載いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者(名鉄観光サービス株式会社)と事務局(全社協高年・障害福祉部)において、共同利用させていただきます。個人情報は、参加申込受付、参加管理等セミナー運営に必要な範囲で使用いたします。

- 参加者間の交流に資するため、申込書をもとに参加者名簿（県名／氏名／所属団体／役職）を作成し、当日参加者に配布いたします。

13. 内容に関する問合せ先

社会福祉法人全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部 担当：河辺、御子神
 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
 TEL.03-3581-6502 Fax.03-3581-2428

《会場のご案内》



- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分

平成 27 年度『高齢者の生活を支えるネットワークセミナー』
「市民がつむぐ高齢社会 ～集う・学ぶ・生み出す“場”から“みんなにやさしい”地域づくり」
参加・昼食申込書（参加申込方法のご案内）

日 時 平成 28 年 2 月 29 日(月) 11:00 開会・17:00 閉会
会 場 全国社会福祉協議会 第 3～5 会議室
定 員 80 名 ※定員に達した時点で受付を終了させていただきます。ご了承ください。
参 加 費 3,000 円
昼 食 代 1,100 円（希望者のみ）

■ 申込方法について

参加をご希望の方は下記「参加申込欄」に必要事項を記入の上 FAX にてお申込みください。
事務手続上、**2 月 15 日(月)**を申込締切日とさせていただきます。
開催日の 1 週間前に参加券および費用の振込依頼書をご郵送させていただきます。到着後送金のお手続きをお願いします。

■ 申込後の変更、取消について

お申込み後の変更および参加取消のご連絡につきましては、申込時の本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上名鉄観光サービス株新霞が関支店まで再度FAX送信をお願いします。
なお、参加費入金後の参加取消に関しましては参加費の返金はございません。セミナー資料の発送をもって代えさせていただきます。
昼食取消につきましては 2 月 22 日までは取消料不要です。2 月 23 日より 100%となります。

■ 申込欄

新規申込	内容変更	参加取消	申込日	月	日
都道府県名	所属団体名称				
所属団体 所在地 (連絡先)	郵便番号	※参加券等の発送先となりますので正確にご記入ください。			
	住 所				
	電 話	FAX	申込ご担当者		様
◎所属団体の活動内容を簡単にご記入ください。(グループ分けの参考とさせていただきます)					
参加者氏名	フリガナ	(所属団体における)職名・役職名	昼食申込	備考欄	
1			する・しない		
2			する・しない		
3			する・しない		
費用計算欄	お申込み内容に基づく費用計算をお願いします。費用合計額の振込依頼書を参加券とあわせて開催 1 週間前にお送りします。				
	①参加費	②昼食代	①+② 費用合計額		
	3,000 円 × []名分	1,100 円 × []名分	円		

申込書送信先＞ 名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階

FAX 03-3595-1119 **添書は不要です**

電話 03-3595-1121 受付時間 平日:9:30～17:30（土日祝日は休業となります）

変更・取消が生じた場合は本申込書を訂正箇所がわかるよう修正の上、再度 FAX にてご送信ください。